

平成23年度第1回技術講習会



講習会風景

経験豊富で知識・技能に優れたベテラン職員がいずれ職を去っていくことが予測され、次代の電気設備業界の中核を担う人材育成が求められている中、基礎知識・技術から最先端技術までニーズに即した講習を行い会員の技術力のアップを図るため計画的に講習会を開催することとしています。

本年度も(一社)日本電設工業協会(以下「日電協」という。)の人材確保・育成の補助メニュー等を活用して2コース計画しており、今回の第1回目は「電気設備機器の耐震設計・施工」をテーマにした開催となりました。

講習会は平成23年7月2日(土)午後1時30分から5時まで神戸市中央区の兵庫県民会館303会議室で行い、講師は日電協から派遣されたA,S技術士事務所所長の角耀氏にお願いしました。

テキストは日電協発行の「建築電気設備機器の耐震設計・施工マニュアル」の必要箇所を抜粋した資料を使用し、別途講師が用意されましたパワーポイントを中心に説明が行われました。

講義内容は、地震のメカニズム、地震の用語について、過去の地震の実態、地震による電気設備機器の被害、耐震設計について、耐震施行について、南海地震の予測についてよく理解できるように説明をいただきました。

土曜日の午後にもかかわらず、30名の定員に対し、会員企業から33名が参加し、最後まで熱心に受講されました。



開講挨拶



角講師の講義